

2023 年 月 日

第 34 回 (2023 年度) 臨床薬理研究振興財団賞  
— 学術奨励賞 応募兼推薦用紙 —

送信者 氏名 \_\_\_\_\_  
所属 \_\_\_\_\_  
電話 \_\_\_\_\_  
F A X \_\_\_\_\_

1) 研究者氏名
2) 所属機関
3) 研究テーマ
4) 研究期間 開始予定年月 終了予定年月
5) 推薦者名 (所属機関) *社員が研究者として応募する場合は、推薦者不要

学術奨励賞は、本賞規則において「わが国の臨床薬理学の発展に寄与・貢献する重要な臨床薬理学的研究を拡充するため、中堅の研究者 2 名以内を推挙・奨励する」と定めています。

- 募集する研究分野：わが国の臨床薬理学の発展に寄与・貢献する次のような重要な臨床薬理学的研究
    - 臨床薬理学における先進的な課題に取り組む研究  
(ゲノム薬理学に関する研究など)
    - わが国の臨床薬理学の基盤を発展させる研究  
(医学部における臨床薬理学教育プログラムに関する研究、医療現場への臨床薬理学的知見の普及に関する研究など)
    - 医療への波及効果の大きい臨床薬理学的知見を得るための研究  
(遺伝子多型の薬物治療への活用に関する研究など)
    - 多施設と共同して行う臨床薬理学研究
    - その他、わが国の臨床薬理学の今後の発展に寄与・貢献する研究
  - 応募および推薦条件
    - 本学会会員歴 5 年以上、45 歳以下 (1978 年 4 月 1 日以降出生) の研究者
    - 研究は日本国内で行うこと
    - 社員以外の応募は、社員の推薦が必要
  - 社員は、2 件まで推薦できます。(本用紙をコピーしてご使用下さい。)
  - 募集件数と交付金額：2 件以内、300 万円/1 件 (研究奨励金)  
原則として、所属機関への奨学寄附金として受け入れていただきます。
  - 交付期日：2023 年 12 月
  - 「臨床薬理研究振興財団賞」規則を理解していること。
- \*応募・推薦締切日：~~2023 年 6 月 9 日 (金)~~ 2023 年 6 月 16 日 (金) 学会事務局必着